



# Jichi 地域連携ニュース

- ・ごあいさつ…………… 藤村哲也
- ・ハローワーク宇都宮による治療と仕事の両立に関する相談会について
- ・自治医科大学附属病院医師同門会について
- ・FAXによる患者様紹介について

## ごあいさつ

泌尿器科 科長 泌尿器科学部門 教授 藤村哲也



皆さま、こんにちは！泌尿器科の藤村哲也です。今年のゴールデンウィークは10連休ということもあり、全国各地で令和フィーバーが凄かったですね。平成元年の山梨大学医学部入学に始まり、23年間の東京大学泌尿器科学教室関連病院での研鑽、そして平成30年4月に自治医科大学 腎泌尿器外科学講座泌尿器科学部門の4代目教授就任と、私にとって平成は医学キャリアを形成した貴重な時代でした。赴任してこの一年半、“自治医科大学は本当に素晴らしい施設である”と日々感じていて、仕事を終えD駐車場に向かうときの澄んだ空気に大変癒されています。ここで、私と泌尿器科学部門の紹介をさせていただきます。

私のセールスポイントのひとつは750例を超えるロボット支援根治的前立腺全摘除・腎部分切除術・根治的膀胱全摘除術の経験です。2011年前任地でロボット手術の導入後、国際水準の手術を目標に掲げ12本の英文原著を発表してきました。私は大の巨人ファンですが、学生時代はヤクルト古田選手モデルの青いキャッチャーミットを愛用し、ID (Import Data) 野球の真似事をしていました。今はID野球にちなんでID Urology、すなわちDataを取ってDataを改善するべく術式を改善したり、“育てながら勝つ”を目標に治療成績の品質を保ちながら若手の術者を教育したりしています。ロボット支援前立腺全摘除では癌制御・尿禁制・教育を両立させた論文を発表しましたが、私の留学先デトロイト Henry Ford Hospital のボスでこの手術のPioneerであるM. Menonも“I like the way that you approached the mentoring aspect of RARP. This is a very thoughtful and disciplined approach. Well done”とコメント頂きました。

これまで膀胱全摘除術、腸管を用いた尿路変更術は泌尿器科手術の中でも難易度が高く、出血量が多く、長時間に及ぶものでしたが、2018年6月より北関東で初めてロボット支援完全体腔内尿路変更術を導入し、安定した成績を収めています。(2018/9/14 下野新聞に掲載 <https://www.shimotsuke.co.jp/articles/-/74699>)。この難手術も独自の教育プログラムで術者教育と治療成績の両立を図っています。この12月で50歳になりますが、私の天命は“次世代の教育”と思っています。ぜひ！医学部生、研修医の先生、ロボット手術に興味のある先生は泌尿器科専門医を目指しましょう。

大学人の使命は、教育・診療・研究です。ご存知のように自治医科大学は7年連続国家試験合格率日本一と教育に関して大変熱い大学です。教育体制もさることながら、臨床実習や講義を通じて前任地の学生よりはるかに高い士気に感





# 治療をしながら働きたい、 働き続けたい方へ

治療と仕事の両立の仕方について教えてほしい！

通院しながら働きたい！

仕事復帰の不安を解消したい！



自分の病状にあった  
仕事を見つけたい！

就職活動で、会社に  
病気のことを伝える  
べきか迷っている。

## ～治療と仕事の両立に関する相談会～

### 在職中・休職中の方

両立支援促進員  
(栃木産業保健総合支援センター)  
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日  
10:00～13:00

### (再)求職中の方

就労ナビゲーター  
(ハローワーク宇都宮)  
による相談会

◇日 時：毎月第2水曜日  
13:30～15:30

院内で相談が受けられます！  
事前のご予約を！

◇方 法：完全予約制\*相談希望月の第1火曜日17時までにお申し込み下さい

◇費 用：無料

◇その他：\*疾患の種類・県内外住所地は問いません。

\*匿名でのご相談もお受けしております。

◇相談実施場所（自治医科大学附属病院内）

患者サポートセンター医療福祉相談室

◇予約連絡先 0285-58-7107（直通）

◇実施機関連絡先

栃木労働局 ハローワーク宇都宮 専門援助部門 電話028-638-0369 部門コード#45

独立行政法人 労働者健康安全機構 栃木産業保健総合支援センター 電話028-643-0685

◇後援：自治医科大学附属病院 患者サポートセンター



## 自治医科大学附属病院医師同門会について

当病院では、OB医師を中心に「自治医科大学附属病院医師同門会」を組織し、総会・懇親会の開催や会報の発行等を行っております。

入会の条件は、「①自治医科大学附属病院で、医師・歯科医師として勤務経験があること、②同会の趣旨に賛同していただくこと」の2点のみです。会費は3年間で1万円です。

これを機会に是非入会をお勧めいたしますとともに、皆様方の周囲に当病院OB医師がおられるときは、当会の存在をご案内くださいますようお願いいたします。

入会に関する連絡・照会先は次のとおりです。

自治医科大学附属病院 医師同門会事務局（地域医療連携室内） 担当：伊原麻佑、加納秀樹  
TEL 0285-58-7463・0285-58-7461 / FAX 0285-44-5397 / e-mail byoushin3@jichi.ac.jp

## FAXによる患者様紹介について

当院では、FAXにより患者様の事前予約を行っております。事前にカルテの作成等事務手続きを済ませておくため、受診当日の患者様の事務手続きにおける待ち時間が短縮されます。是非ご利用いただけますようご案内いたします。

### FAX 事前予約受付（休診日を除く）月曜日から金曜日まで 午前9時～午後3時

受付時間外にお送りいただいた申込書の対応は翌受付時間内での対応となります。

#### －ご注意－

- ◆ 医療機関以外（患者様本人等）からの予約受付は行っておりません。
- ◆ 受診当日の予約、および時間予約は行っておりません。
- ◆ 予約を変更（又は取消）される場合は、事前に紹介元医療機関から地域医療連携室までご連絡ください。

#### < FAX 予約のご利用方法 >

1. 「紹介状（診療情報提供書）」および「FAX診療予約申込書」を作成し、当院あてにFAX送信してください。FAX診療予約申込書は、当院のホームページ（<http://www.jichi.ac.jp/hospital/>）よりダウンロードできます。
2. 当院では予約をお取りし、「FAX・紹介患者のお知らせ（返信）」と「FAX診療予約申込書」を返信します。
3. 患者様に「紹介状（診療情報提供書）」と「FAXによる診療」予約票をお渡しください。
4. 来院日には、「紹介状（診療情報提供書）」と健康保険証を持参し、医事課・FAX紹介状提示窓口に提示するようご案内をしてください。

